

<靴のお手入れは、お肌のお手入れと一緒に。>

お気に入りの靴を大切に長く使っていただく為に！！

【スムーズ皮革編】

●一言でいうと・・・

古い汚れと古い化粧（靴クリーム）を取り除いて、すっぴん状態にします。その後、保湿の為に靴クリームで皮革するだけなんです。まったくお化粧と一緒にですね。お肌の大敵と一緒に、革の大敵も、乾燥です。

では、順を追って簡単にお手入れ方法と用具等をご紹介しますね。



●「プロホースブラシ」でホコリを落とします。



●「プロホースブラシ」
¥1,200(税別)



●「ステインリムーバー」を「リムーバークロス」に付けて、軽くふき取ることで、古いクリームやしみ込んだ汗の成分等を取り除きます。



●「リムーバークロス」
¥400(税別)



●「ステインリムーバー」
¥600(税別)



●「ペネトレイトブラシ」に「シルキーレザークリーム」又は「シュークリームジャー」を少量(片足コーヒー豆一粒程度)付け、まんべんなく塗りこみます。



●「シルキーレザークリーム」
¥1,000(税別)



●「ペネトレイトブラシ」
¥400(税別)



●「プロホワイトブラシ」か「プロブラックブラシ」で、全体にクリームをなじませるようにブラッシングします。



●「シュークリームジャー」
¥900(税別)



●「プロブラックブラシ」
●「プロホワイトブラシ」
¥1,000(税別)



●「グローブクロス」で余分なクリームをふき取るように磨き上げます。



●「グローブクロス」
¥500(税別)



●「プロテクターアルファ」
¥1,500(税別)



●防水性を高めるために「プロテクターアルファ」を全体に吹きかけてます。

【はい！！出来上がりです。】

<しめたくなる「靴ひも」あります。>

私達シューフィッターは異口同音に、履き心地のいい靴の条件として「ひもの靴」をお勧めします。するとお客様からは決まったように「そんなの面倒くさい!!」って言葉が返ってきます。確かに面倒くさいって言えばそうですが、ひもをしめるというひと手間をかけることで、ご自分の安全もさることながら、快適に靴を履いていただけるものなんです。そうは言っても面倒くさいって方にお勧めの靴ひもがあるんです。このひもに替えるだけで思わずしめるのが楽しくなっちゃう「靴ひも」なんです。どうしてもか、しめてみればわかります。なんてったって、キュツとしてまって快感なんです。試す価値ありだと思いますヨ。



Before



After



<私も自分の靴の「ひも」替えてみました。>

さのはたかつひも
紗乃織靴紐 ロー引き平
¥1,200(税別)

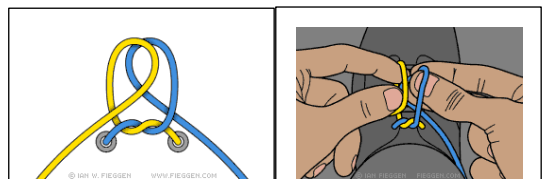
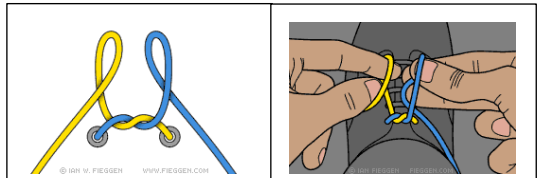
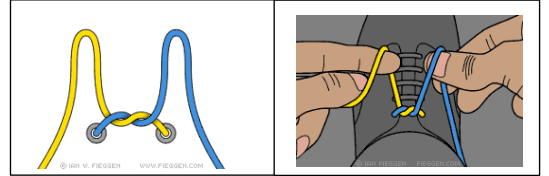


さのはたかつひも
紗乃織靴紐 ロー引き丸
¥1,000(税別)

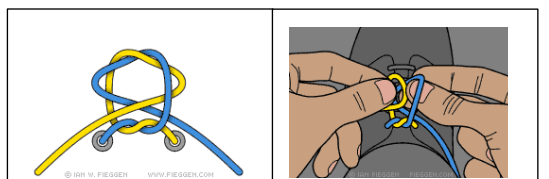
長さ:60cm.70cm.80cm.90cm.100cm.120cm があります。
【これが「しめたくなる靴ひも」です。】

マスターするといろいろ使えて超便利 ほどけにくい靴ひものしめ方 「イアン結び」

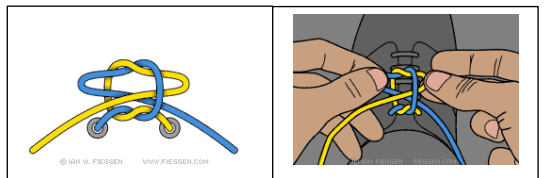
「丘の街の靴屋通信」Vol.9でご案内したら、思わぬ反響でした。そんなの知らなんだって方の為にもう一度ご紹介します。



ここがポイント!!



ここがポイント!!



ここがポイント!!

